

## Windows(IIS) での設置方法

とりあえず、どんな物が試したい人や、LAN(社内など)向けに Windows の標準 http サーバーである IIS で設置する方法を紹介します。

- ・ Wiki はインターネットで使うのも便利ですが、社内 Web ページやグループウェア等、イントラネット内で使うのにも非常に適しています。理由は、非常に簡単に Web ページを作ることが可能なのと、誰でもページを作り修正出来る事などです。
- ・ サーバにいきなりインストールするのは問題がある場合や、システム管理者から理解を得にくいと思うので、余っているパソコンが自分の使っているパソコンが Windows2000/XP なら、まずそこへインストールして紹介しましょう。

### 用意するもの

- ・ Windows2000/XP のインストールディスク。メーカーパソコンの場合はリカバリディスクでも可能かもしれませんが。(「i386」フォルダの中身が必要)
- ・ FSWiki 本体 (この説明では 3.5.2 を使用)

### インストール

必ず、IIS をインストールしてから ActivePerl をインストールして下さい。

#### IIS のインストール

- ・ IIS はコントロールパネルのプログラムの追加と削除の Windows コンポーネントの追加と削除からインストールします。
- ・ インターネットインフォメーションサービス (IIS) があるので、チェックしてインストールして下さい。インストールはデフォルトのままで OK です。既にインストールしてある場合には次へ。
- ・ 途中、Windows2000/XP のインストールディスクが要求された場合には入れて下さい。

#### ActivePerl のインストール

- ・ <http://www.activestate.com/> から ActivePerl をダウンロードします。
- ・ ダウンロードは特に必要でなければ、安定している Ver 5.6.1 の方をお勧めします。5.8.2 はだんだん遅くなるという報告 (FAQ) があります。
- ・ MSI パッケージの方が良いです。
- ・ インストールは [http://www.kent-web.com/www/anhttpd/perl\\_inst.html](http://www.kent-web.com/www/anhttpd/perl_inst.html) が参考になると思えます。(参考サイトの [ 図 5 ] Choose Setup Options は全てチェック)

#### FSWiki のインストール

- ・ ダウンロードから、FSWiki 本体をダウンロードして下さい。
- ・ 適当なフォルダ、(例 C:\wiki) を作り、そこにフォルダの展開を有効にして解凍して下さい。(例 wiki.cgi が C:\wiki に来るように解凍した後ファイルを移動する。)
- ・ 解凍したらドキュメント (docs/readme.html) を一読しておいてください。
- ・ backup、attach、pdf、log のフォルダを wiki.cgi の下に作ります。(例 C:\wiki\backup 等)
- ・ メール通知機能を利用したり、RSS や AMAZON プラグインを使い外部の http にアクセスしたりする場合には、setup.dat を編集して SMTP サーバやプロキシの設定をして下さい。(通常使用の時はデフォルトのままで OK)

### IIS の設定

- ・ マイコンピュターを右クリックして、管理を選び、コンピューターの管理を立ち上げて下さい
- ・ サービスとアプリケーションの中からインターネットインフォメーションサービスを選び

- ます。
- Web サイトから、規定の Web サイトを右クリックして新規作成から仮想ディレクトリを選び、仮想ディレクトリの作成ウィザードを立ち上げて下さい。
- エイリアスに任意の名前 (例 wiki) と入れます。
- ディレクトリには、FSWiki をインストールしたフォルダ (例 C:\wiki) を選択
- アクセス許可は、デフォルトでチェックの付いている読み取り、ASP などのスクリプトを実行の他、ISAPI アプリケーションや CGI などを実行するにもチェックします。
- 規定の Web サイト下に先程作った仮想ディレクトリ (例 wiki) が出来るので、それを選択してプロパティを開きます。
- 仮想ディレクトリのタブで、右下の「構成」ボタンを押す
- 拡張子 .pl を選択して「編集」ボタンを押し、実行ファイルのパスをコピーして、「キャンセル」ボタンを押す。
- アプリケーションのマッピングで、「追加」ボタンを押す。
- 実行ファイルに先程選択したパスを張り付ける。
- 拡張子に .cgi を入力。
- 動詞は制限を選び、GET,HEAD,POST と入力する。
- スクリプトエンジン、にチェックを入れる。
- ファイルの存在を確認するはチェックしない。(チェックすると Farm が使用不可)
- 「OK」を押して、アプリケーションの構成でも「OK」を押す。
- プロパティ画面に戻るので、ドキュメントのタブを開き
- 「追加」で wiki.cgi を追加する。
- 「ディレクトリセキュリティ」のタブで「匿名アクセスおよび認証コントロール」の「編集」を押す
- 「認証方法」の画面で、「匿名アクセス」にチェックを入れる。
- ユーザー名に IUSR\_????(インターネットゲストアカウント)が入っているか確認して、「OK」を押す。
- プロパティを閉じる。

## フォルダのセキュリティ設定

- FSWiki をインストールしたフォルダ (C:\wiki) のプロパティのセキュリティで、インターネットゲストアカウント (IUSR\_????) を追加して、そのアクセス許可をフルコントロールにする。

## 動作確認

- ブラウザを立ち上げて、<http://localhost/wiki/> と入力する。
- FSWiki が動けばOK

## 使い方

- FSWiki をインストールしたコンピューター上でなら、先程の <http://localhost/wiki/> でもかまいませんが、通常は localhost の部分を FSWiki をインストールしたコンピューター名にすれば、他のコンピューターからもアクセス出来ます。(Windows の場合)

例 コンピューター名 : hoge-com  
URL : http://hoge-com/wiki/

## 問題点

- WikiFarm は IIS4.0(WinNT4.0) では動かないので、使用しないで下さい。IIS5.0 以降 (Win2000 以降) はOK
- IIS4.0 で WikiFarm の様な事をしたい場合には、もう一つ仮想ディレクトリを作り、そこにもう一つ FSWiki をインストールして下さい。
- IIS はセキュリティで過去に色々問題のあったので、インターネットでの使用はあまりお勧めしません。自宅のパソコン等で使用している場合は、使用しない時には IIS のサービ

スを停止しておいた方が良いでしょう。あと、IIS のセキュリティパッチは必ず当てておきましょう。

## コメント

コメントです。

- ・ IIS の設定が、危険な設定になっています。CGI のディレクトリには「読み取り」のチェックは要りません。(というか、左側は全て OFF で大丈夫だった気がします) あ、有りました。[こちら](#)をご覧ください。 - あき (2004 年 11 月 18 日 09 時 00 分 46 秒)
- ・ ちなみに、より安全を求められる方は、lib と plugin 以外は別ディレクトリに移動できません(後で、setup.dat の見直し必要)ので、参考まで。wiki.cgi の 40 行目辺り、「my \$wiki=」の部分を変えれば setup.dat も別ディレクトリに移動できます。(たぶん、これでデータやソースを盗み見られることはないと思います(.htaccess の代替にもなります)。もしまだ甘い部分があったら誰か教えて) - あき (2004 年 11 月 18 日 09 時 07 分 26 秒)
- ・ あ、LAN 向けの設定ってことだったんですね。 - あき (2004 年 11 月 18 日 09 時 17 分 04 秒)
- ・ IIS6.0(Windows2003 Server) の場合は、「Web サービス拡張」を明示的に許可しないと動かない模様です。 - 名無しさん (2006 年 04 月 07 日 15 時 17 分 45 秒)
- ・ 「Web サービス拡張」<http://www.atmarkit.co.jp/fwin2k/win2ktips/546iis6func/iis6func.html> - tomoayan (2006 年 04 月 26 日 12 時 03 分 41 秒)
- ・ Thanks bro! - John (2006 年 05 月 05 日 12 時 19 分 26 秒)
- ・ [ 拡張子 .plx を選択して「編集」ボタンを押し、実行ファイルのパスをコピーして、「キャンセル」ボタンを押す。]この処理で "perlis.dll" を貼り付け、はまりました。[perl.exe "%s" %s] と明記願います。 - tk (2006 年 07 月 25 日 19 時 32 分 46 秒)
- ・ サポート掲示板にも書きましたが、おなじくはまりました。一見表示されますが、先々の動作に不具合が出ます。dll 動作はあきらめたほうがよさそうですね。。 - g.m. (2006 年 09 月 27 日 14 時 49 分 51 秒)
- ・ 指示されたとおりにやったのですが、<br 「No such file or directory: /log at lib/CGI2.pm line 33.」と出てしまって・・・原因がよく解らないのです。セキュリティの設定が問題なんですか? - ヤス (2007 年 05 月 21 日 13 時 00 分 37 秒)
- ・ 自己解決しました。wiki フォルダに log フォルダの作成が必要なようです。 - ヤス (2007 年 05 月 21 日 13 時 03 分 30 秒)
- ・ 仮想ディレクトリのタブ右下の「構成」ボタンを押したところ、拡張子 .pl が出てこないのですが。 - よし (2007 年 08 月 16 日 18 時 07 分 02 秒)
- ・ 上記どおりやったら、Software Error:Wiki が存在しません。 at C:\wiki\wiki.cgi line 54. とでました。 - テル (2007 年 08 月 23 日 23 時 35 分 15 秒)
- ・ fswiki Wiki が存在しません で Google で検索。(このサポート掲示板 /530 がみつかるかと) - frb (2007 年 08 月 25 日 05 時 26 分 31 秒)

## Windows(Apache) での設置方法

ここでは、自宅 PC にて Windows + Apache で FSWiki を設置する方法について解説します。

### Perl のインストール

Apache をインストールする前に Perl をインストールします。

#### コメント

どちらが先でも良いのかもかもしれませんが、私はこうしてます。

「Windows(IIS)での設置方法」では「IISのインストールが先」となってますね。

自分は Perl が先でなければ IIS の利用可能な拡張子の一覧に Perl が出現しなかったような気がするのですが・・・。

そういった意味で Apache の場合も「先に Perl を入れとけば間違いないだろう」という単純な発想です。

実際この順番で動作しますので問題ないと思います

ActivePerl をダウンロード

ActiveStateのActivePerlダウンロードページにアクセスして、左側にある Windows の MSI をクリックして下さい。

ActivePerl- <バージョン> -MSWin32\*.msi をダウンロードします。バージョンはできるだけ新しい方が良いでしょう。

### ダウンロードした \*.msi ファイルを実行

基本的には「Next」でインストール可です。但し、下記のような工夫を推奨します。

### インストールするコンポーネント

```
[-] ActivePerl
  [-] Perl                インストールするのはこれで可。
      x Perl ISAPI       (他は左クリックしてメニューのxを選択)
      x PerlScript
      x PRM 3.0          強いて言うなら、これは入れておいた方が後々便利かも
      x Documentation
      x Examples
```

補足；デフォルトのままでも問題ありません。

### インストール先

インストール先には、「C:\usr」を指定することを推奨します。こうすればスクリプトの先頭行を修正せず、「#!/usr/bin/perl」のまま CGI が実行できます。CGI スクリプトによっては先頭行が「#!/usr/local/bin/perl」のものもあり、その場合は C:\usr\local が推奨ですが、今回は FSWiki 用の設定なので「C:\usr」で可です。

## Apache のインストール

次に Apache2 をインストールします。

Apache2 のインストールの前に、IIS 等他の WWW サーバが立ち上がっていれば停止する。

停止しておかないとインストール後に動作しません。

### Apache をダウンロード

Apache 公式サイトのダウンロードページにアクセスし、「適当なサーバ」「binaries」「win32」に移動して下さい。(FTP のサーバの選択を推奨します)

「apache\_ <バージョン番号> -win32-x86-no\_ssl.msi」をダウンロード

最新のバージョンをダウンロードされることを強く推奨します。但し、mod\_perl を用いる場合はバージョン 1 の最新版をダウンロードされた方がよいです。(Apache2 + mod\_perl はハードルが高いです。従ってここでは Apache2 + 非 mod\_perl で説明を進めます)

apache\_\*-win32-x86-no\_ssl.msi を実行

インストール先を少し工夫する以外は基本的に「Next」や「Yes」でインストールして可。

Network Domain には、ドメイン名

公開時の URL <http://www.aaaa.bb.cc>、<http://aaaa.bb.cc> の「aaa」の部分。

Server Name には、サーバー名

公開時の URL <http://www.aaaa.bb.cc> の場合「www.aaa」、<http://aaaa.bb.cc> の「aaa」の部分。

Administrator's Email Address にサーバ管理者のメールアドレス

Web ページ表示時にエラーが出た際に連絡先として表示される E-mail アドレスを指定する。

インストール先フォルダ

できれば空白文字を含んでいるデフォルトの「C:\Program Files\Apache Group」を避けて「C:\usr」等にインストールすることを推奨。「C:\usr」を指定すると「C:\usr\Apache2」にインストールされる。

以下、ここにインストールしたことを前提に説明を進めます。

## Apache の設定

ここからが重要です。じっくりと確認しながら作業を進めて下さい。

WWW ルートディレクトリの余計なファイルを全て削除

C:\usr\Apache2\htdocs ディレクトリ下のファイルを全て削除、又は何処かに移動してください。  
(残しておいても構いませんが、利用するわけでもないので最初から無い方がスッキリします)

Apache 設定ファイル (C:\usr\Apache2\conf\httpd.conf) の末尾に下記を追加する。

```
<Directory "C:/usr/Apache2/htdocs">          <--- ルートディレクトリに関する設定という意味
  Options +ExecCGI                          <--- CGI を許可するという意味
  AddHandler cgi-script .cgi                <--- CGI の拡張子を「.cgi」に指定、という意味
</Directory>
```

Apache 設定ファイル (C:\usr\Apache2\conf\httpd.conf) の

```
DirectoryIndex index.html index.html.var
```

の行を

```
DirectoryIndex wiki.cgi
```

に変更する。(最初の設定を残しておいて、「wiki.cgi」を追加するだけでも可です)

Apache 設定ファイル (C:\usr\Apache2\conf\httpd.conf) の

```
AllowOverride None
```

の行を

```
AllowOverride All
```

に変更する。

Apache2 を再起動する。

タスクトレイの Apache2 アイコンを左クリックし、Apache2 Restart を実行します。(当然ですが、Restart するまで設定は反映されません)

## FSWiki のインストール

FSWiki の最新版をダウンロード

[SourceForge](#) にアクセスし、最新版の FSWiki をダウンロードします。

wiki <バージョン> .zip を解凍し、C:\usr\Apache2\htdocs に展開

下記のようなファイル構成になるように展開してください。

```
C:\usr\Apache2\htdocs\
config\
data\
docs\
lib\
plugin\
theme\
tmpl\
setup.dat
setup.sh
wiki.cgi
```

以下、『方法その1』と『方法その2』がありますが、『方法その2』がお勧めです。(選択肢も有りますので、好みの設定にできます)

方法その1：セットアップスクリプトをダウンロード

[BugTrack-plugin/218](#) の初期設置用のスクリプト(Perl版)の最新版をダウンロードしてください。

方法その1：setup.pl を C:\usr\Apache2\htdocs にて実行

setup.pl を C:\usr\Apache2\htdocs に格納し、DOS プロンプトを開いて下記のように実行して下さい。

```
C:\
cd \usr\Apache2\htdocs
perl setup.pl
```

途中、スクリプト名を聞いてきますが、そのまま Enter を押して続行して下さい。

方法その2：セットアップ CGI をダウンロード

[BugTrack-plugin/252](#) の FSWiki 初期設置用 CGI の最新版をダウンロードしてください。

方法その2：ブラウザにて setup.cgi を実行

setup.cgi を C:\usr\Apache2\htdocs に格納し、ブラウザにて http://<ネットワークコンピュータ名>/setup.cgi を表示してください。後は、指示に従って[開始]、[次へ]、[実行]ボタンを押して進めてください。最後に、「セットアップが完了しました。」と出て、ワーニングやエラーが出力されていなければ完了です。

これで、インストールは完了です。

ブラウザにて、http://<ネットワークコンピュータ名> にアクセスしてみてください。動作確認後、不要ファイル(wiki.cgi.old、setup.pl 等)を削除して下さい。

上記を試してみて、動作しないようであれば症状を下記（コメント）に記入して下さい。解りにくい説明に対する指摘でも可です。

## コメント

- ・上記以外に、場合によっては他に sendmail などの設置も必要ですね。私は使ってないので分かりませんが、sendまね~るというフリーソフトがあります。CGI からメールを送信するだけであれば、これで事足りると思います。しかし、商用利用は不可ですのでご注意ください。 - あき (2005 年 07 月 18 日 12 時 27 分 32 秒)
- ・Apache 環境設定の説明がインストールした状態では c:\usr\Apache になっているが、その後の設定説明が c:\usr\Apache2 上での設定になっている。何故 Apache2 フォルダに変更するのか説明が必要では？もちろん Apache2 の記述を Apache として設定すれば動作しました。 - 名無しさん (2005 年 09 月 05 日 11 時 16 分 09 秒)
- ・http://<ネットワークコンピュータ名> にアクセスしたら、cgi のプログラムが表示されてしまいました・・・ - Y (2005 年 09 月 07 日 15 時 22 分 34 秒)
- ・cgi のプログラム、私も表示されてしまいました。。 - A (2005 年 09 月 08 日 17 時 57 分 08 秒)
- ・すみません。書き込みに気付きませんでした。「これはやばいっ!!」と思い、OS の再インストールを含め真っさらの状態で一から一つずつ全て実行してみました。「c:\usr\Apache」は「c:\usr\Apache2」の間違いだったのはご指摘の通りですが、それ以外は問題ありませんでした。cgi のプログラム（ソースのことですよね？）は表示されませんでした。何でだろう？ - あき (2005 年 09 月 22 日 21 時 31 分 58 秒)
- ・Apache 設定ファイル（C:\usr\Apache2\conf\httpd.conf）の末尾に拡張子 CGI に関する指定をしていないと、cgi のソースが表示されてしまいますね。この部分です。 - あき (2005 年 09 月 22 日 22 時 25 分 25 秒)
- ・D:\usr\Apache2\htdocs で展開し、setup.pl を実行した結果エラーになります。考えられる理由はなんでしょうか？（エラーには“本スクリプトの存在するディレクトリーで実行してください”となっておりますが、ディレクトリーは同じ場所です）なお、OS は WinXP Pro です。 - 深水 (2005 年 09 月 23 日 22 時 18 分 36 秒)
- ・FSWiki の全ファイルコピーした場所、setup.pl をコピーした場所、setup.pl を実行した場所、全てが「D:\usr\Apache2\htdocs」で合ってますでしょうか？上記エラーは、setup.pl をパス指定で実行した場合に出るエラーです。setup.pl が存在する場所に移動して「perl setup.pl」を実行して下さい。「perl ./setup.pl」では駄目かもしれません。 - あき (2005 年 09 月 24 日 11 時 04 分 47 秒)
- ・全て、同じディレクトリーです。あと、「perl setup.pl」では”内部・外部コマンド操作可能プログラム・バッチファイルとして認識できません”と出るので、実行はファイル指定のみで「setup.pl」で行った結果のエラーです。 - 深水 (2005 年 09 月 24 日 17 時 50 分 05 秒)
- ・申し訳ありません。続きは [BugTrack-plugin/218](#) で回答します。 - あき (2005 年 09 月 25 日 20 時 49 分 06 秒)
- ・そろそろ Wiki にも手を出そうかなと FSWiki 始めましたが、色々分からない事があったので助かりました。ありがとうございます。 - じゅんじゅん (2006 年 04 月 23 日 01 時 51 分 24 秒)
- ・現時点での Apache2 最新バージョンだと httpd.conf が少し変わってました。最初から「<Directory "C:/usr/Apache2.2/htdocs">」が存在し、Options もあるので「Options +ExecCGI」と説明されている部分は「Options Indexes FollowSymLinks」を「Options Indexes FollowSymLinks +ExecCGI」に変更。AddHandler cgi-script .cgi の行は追加でした。 - Yuu (2006 年 12 月 07 日 14 時 58 分 45 秒)
- ・最新の ActivePerl5.10.1002 では PDF がうまく生成されませんでした。ActivePerl5.8.8 にしたら PDF が生成されました。 - jina (2008 年 02 月 11 日 08 時 24 分 40 秒)